

当社は、環境に配慮した事業活動を継続的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指しています。

今回の計画では、富山工場に第6製剤棟を増設し、ホルモン製剤の生産能力を増強、及び購入電力の非化石化に取り組むことで、製品製造に伴い排出されるCO<sub>2</sub>を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

## <事業適応の概要>

### **1. 事業適応計画の実施期間**

2022年5月～2024年9月

### **2. 生産性向上目標・新需要開拓目標**

炭素生産性を10.01%以上向上させる。

### **3. 前向きな取組の内容**

以下の取組により炭素生産性の向上を図ります。

- ・ホルモン製剤の需要拡大に伴い、生産能力の増強を図るため、第6製剤棟に高効率生産ラインを導入する。
- ・富山工場の購入電力の一部を、非化石化することで、CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組む。

### **4. 支援措置**

カーボンニュートラルに向けた投資促進税制

## <富山工場の外観>

